

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 3月 5日

水戸地方裁判所民事部

裁判所書記官 片 見 光 雄

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年 4月 4日 午前 8時30分から 令和 7年 4月11日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 7年 4月18日 午前10時00分 場 所 水戸地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7年 5月16日 午前10時00分 場 所 水戸地方裁判所民事部
特別売却 実施期間	令和 7年 4月21日 午前 9時00分から 令和 7年 4月22日 午後 5時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 株式会社商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 3月 5日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物件番号	売却基準価額 (円) 買受可能価額 (円)	一括 売却	買受申出保証額 (円)	令和6年度	
				固定資産税 (円)	都市計画税 (円)
1, 2	14,200,000 11,360,000	一括	2,840,000	59,854	0
1	1,720,000				
2	12,480,000				
備考					



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 笠間市吉岡字小谷原 |
| | 地 番 | 230番15 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 212.02平方メートル |
| 2 | 所 在 | 笠間市吉岡字小谷原230番地15 |
| | 家屋 番号 | 230番15 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造ソーラーパネルぶき・陸屋根2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 42.93平方メートル
2階 28.86平方メートル |



物件明細書

令和 6年12月23日

水戸地方裁判所民事部

裁判所書記官 岸 宏 朗

-
- 1 不動産の表示
【物件番号1, 2】
別紙物件目録記載のとおり

 - 2 売却により成立する法定地上権の概要
なし

 - 3 買受人が負担することとなる他人の権利
【物件番号1, 2】
なし

 - 4 物件の占有状況等に関する特記事項
【物件番号2】
本件共有者Bが占有している。

 - 5 その他買受けの参考となる事項
なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- 1 所 在 笠間市吉岡字小谷原
地 番 230番15
地 目 宅地
地 積 212.02平方メートル
共有者 B 持分64分の5
共有者 A 持分64分の59
- 2 所 在 笠間市吉岡字小谷原230番地15
家屋 番号 230番15
種 類 居宅
構 造 木造ソーラーパネルぶき・陸屋根2階建
床 面 積 1階 42.93平方メートル
2階 28.86平方メートル
共有者 B 持分37分の1
共有者 A 持分37分の36



令和 6年(ケ)第 88号

令和 6年10月 3日受理

令和 6年11月14日提出

現況調査報告書

水戸地方裁判所

執行官 藤 沢 靖 博

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物件目録

- 1 所 在 笠間市吉岡字小谷原
地 番 230番15
地 目 宅地
地 積 212.02平方メートル
共有者 B 持分64分の5
共有者 A 持分64分の59
- 2 所 在 笠間市吉岡字小谷原230番地15
家屋 番号 230番15
種 類 居宅
構 造 木造ソーラーパネルぶき・陸屋根2階建
床 面 積 1階 42.93平方メートル
2階 28.86平方メートル
共有者 B 持分37分の1
共有者 A 持分37分の36

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	(未実施)
土地	物件1
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地(物件 1) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(物件) <input type="checkbox"/> 雑種地(物件)
形状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地共有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本土地上下に下記建物を共有し、占有している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)
その他の事項	1 A、Bの共有持分の割合は、物件目録記載のとおりである。
建物	物件2
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点異なる(<input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input type="checkbox"/> 種類: <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積:
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 種類: 構造: 床面積:
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物共有者(B) <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本建物を 居宅 として使用している。 <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)
その他の事項	1 A、Bの共有持分の割合は、物件目録記載のとおりである。 2 ペット(犬)の室内飼いがある。(3枚目「関係人の陳述等」参照。) 3 本建物2階の洋室内壁に小規模の陥没痕がある。
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 地方裁判所 支部 年()第 号 保管開始日 年 月 日
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(2枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
<p>■ B (共有者)</p>	<p>1 本建物には私が住んでいますので、全部・一部は貸していません。 2 本物件に関し、境界線の紛争はありません。土壌汚染・埋設物の異常は記憶にありません。事件・事故の発生はありません。 3 第三者の所有物は本物件には設置されていません。太陽光発電機は、建物の共有と同じ持分割合だと思います。 4 本建物には、ペット（柴犬1頭）を室内飼っています。 5 本建物2階の内壁に小さい陥没が生じています。 (令和6年10月10日の電話および同月29日の面談による陳述の要旨(抜粋))</p>
<p>■ Aの代理人 弁護士 (共有者の代理人)</p>	<p>1 本物件にはBが住んでいます。よって、貸したり、利用権の設定はありません。 2 本物件に関し、境界線の紛争はありません。土壌汚染・埋設物の異常は記憶にありません。事件・事故の発生はありません。 3 第三者の所有物は本物件には設置されていません。 (令和6年10月11日の書面による陳述の要旨(抜粋))</p>

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(3枚目)

執行官の意見

- 1 本件各物件の状況は、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付した写真のとおりである。なお本図はいずれも測量を経っておらず、概測による概況（概略）を示すにとどまるため、実際の土地・建物や間取りと異なる場合がある。
- 2 本建物の占有状況は、上記現場の状況及び関係人の陳述を総合して判断した。
- 3 本件の買受人（入札人）における留意点（リスク）は、以下のとおりである。
 - (1) 通常の現況調査では土地のボーリング調査や地盤・地質調査を実施しないため、本土地においても同調査は行っていない。よって土壌汚染や埋設物、地盤の異常の有無について本調査では保証できない。
 - (2) 本建物内の調査は、短時間で概況（概略）を目視をして実施しているものであり天井・内壁・床などは、家財類で遮蔽されていない表面に限られる。よって建物の隠れた損傷・不具合等の有無については、上記（1）と同様に本調査では保証できない。設備の可動の可否についても同様である。
 - (3) 本建物には関係人の陳述等に拠ればペットの室内飼いがあある。
 - (4) 本建物には内壁に小規模の陥没痕がある。
 - (5) 本土地には隣地との間に高低差が生じている面がある。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

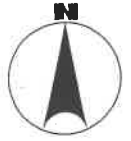
(調査経過用)

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和6年10月 3日	当庁執行官室	■市町村の固定資産税担当課に公用申請(調査嘱託)を実施する。(郵送、投函)
令和6年10月10日 9:55-10:05	当庁執行官室	■Bから執行官宛に入電がある。
令和6年10月11日	当庁執行官室	■Aの代理人弁護士から回答書を受領する。
令和6年10月29日 13:50-14:20	物件所在地	■立入調査 ■占有調査 ■写真撮影 ■評価人と同行する。 ■評価人により各種図面が作成される。 ■本建物内でBと面談する。
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		
<p>(特記事項)</p> <p>■ 令和 6年10月29日 目的物件は不在かつ施錠されている可能性も想定されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p>□ 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p>		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(5枚目)

土地建物位置関係図

事件番号	6年(ケ)88号
物件番号	1・2

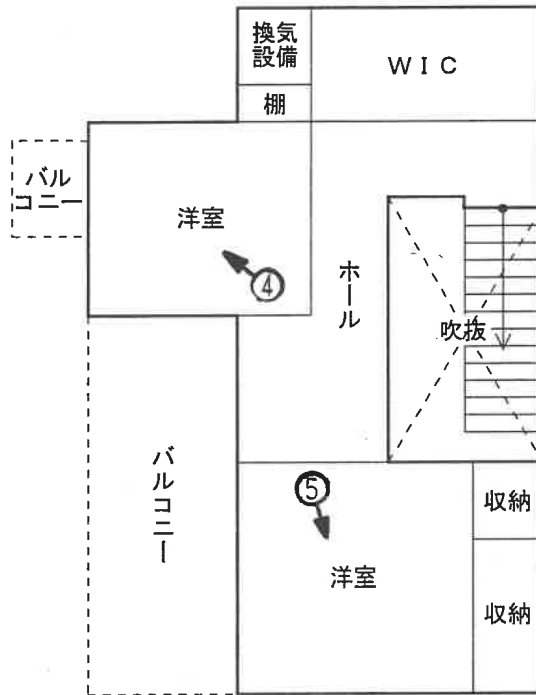


この図面は、
法第14条第1項地図及び現地調査等により作成した物件の形状・配置の概要図です。

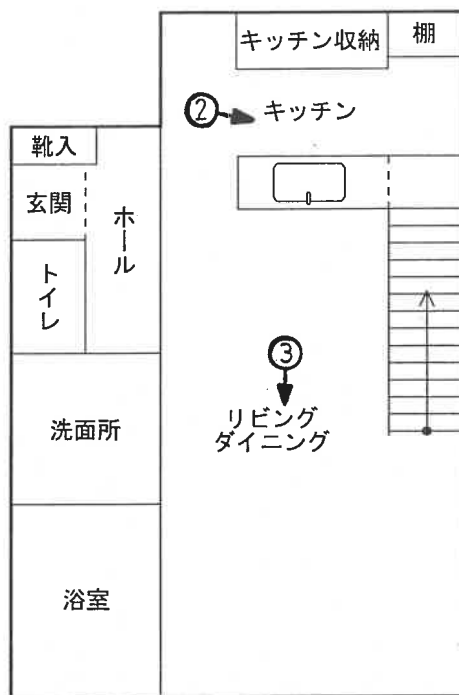
←○写真撮影位置方向

間取図

事件番号	6年(ケ)88号
物件番号	2



2階 床面積：28.86㎡



1階 床面積：42.93㎡

※間取図と現況が異なる場合は現況優先となります。

← 写真撮影位置方向



一部においてマスキングをしています。

No. 1



(8 枚目)

No. 2



No. 3



No. 4

(9 枚目)



No. 5

(10 枚目)

令和 6年 (ケ) 第 88号
令和 6年10月 3日 受 命
令和 6年10月29日 現地調査
令和 6年11月 1日 評 価
令和 6年11月14日 提 出

水戸地方裁判所 民事部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
佐野 俊夫

第1 評価額

一 括 価 格	
金 14,200,000円	
内 訳 価 格	
物件1（土地）	金 1,720,000円
物件2（建物）	金 12,480,000円

- 1 一括価格は、物件1・2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地積	別紙物件目録記載のとおり	
2	家屋番号 種類 構造 床面積	別紙物件目録記載のとおり	

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	JR常磐線「岩間」駅の東方・道路距離約750m 最寄バス停「電話交換局前」の南東方・約500m（徒歩約7分）	
付近の状況	一般住宅及び分譲住宅を中心に畑地や山林が介在する最寄駅徒歩圏に位置する空地が介在する小規模分譲住宅地域。	
主な公法上の規制等 （道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制）	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	都市計画区域内・非線引地域 第1種低層住居専用地域 指定 40% 指定 80% なし 笠間市立地適正化計画、笠間市景観計画
画地条件	地積 : 212.02㎡（登記簿） 間口 : 約17m 奥行 : 約13.6m 形状 : やや不整形 地勢 : 概ね平坦（東側隣接地は約1.5m程度低い） 高低差 : 接面道路と概ね等高 接面道路との関係 : 準角地 （※）目視では隣地との境界が確認できない境界不分明な土地であることから、上記は各種図面・ネット上の航空写真・一部外周の把握による概況である。	
接面道路の状況	西側約6m舗装市道（建築基準法第42条第1項第1号道路） 建築基準法上の道路に係る記載は茨城県県央建築指導室の陳述による。	
土地の利用状況等	物件1は物件2建物の敷地として利用されている。 建物の配置等は別添土地建物位置関係図のとおり。	
供給処理施設	上水道 : あり 都市ガス : なし 下水道 : あり （注1）供給処理施設における「あり」とは、目的物件の前面道路に該当施設の本管（以下、施設管という）が通っており、通常のコストで敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「なし」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。 （注2）本件土地内私設管等の埋設状況については不明である。 （注3）実際の接続・利用の可否、それに伴う各種のコスト負担・手続き等については、関係各所においての詳細調査を要する。	

特 記 事 項	<p>①東側隣接地域とは高低差がある。高低差及び傾斜勾配は確定できないが、高さ2mを超える崖（勾配30度を超える傾斜地）の場合には、崖に関する関連法規を遵守する必要がある（詳細は関連部署に要確認）。</p> <p>②評価人としての目視等調査には限界があることから、地中埋設物及び土壌汚染対策法に定められた特定有害物質の有無、地盤地質等の把握については、別途専門調査機関による調査を要する。よって、実際に存した場合（産業廃棄物等を含む）における負担額等をすべて担保できるか否かは不明である。</p>
---------	--

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区分	主である建物	
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載) 経過年数 経済的残存耐用年数	令和4年1月19日新築 約3年 約22年
仕様	<p>構造 木造</p> <p>屋根 ソーラーパネル葺(※1)・陸屋根</p> <p>外壁 不明(目視ではタイル貼風)</p> <p>内壁 ビニールクロス等</p> <p>天井 ビニールクロス等</p> <p>床 フローリング、フロアタイル等</p> <p>設備 電気・給排水衛生設備等一式</p> <p>(※1) 陸屋根のため目視は困難であるが、関係人陳述・外壁に設置されている設備・登記簿記載により、屋根に太陽光発電設備が存する可能性が高い。</p> <p>(※2) 仕様は目視確認の範囲によるもので推定を含む。</p> <p>(※3) 設備については動作確認をしていないため、使用可能か否かは確定できない。</p> <p>(※4) 外構がある場合には再調達原価に算入。</p>	
床面積(現況)	1階 42.93m ² (登記簿) 2階 28.86m ² (登記簿) 計 71.79m ²	
現況用途等	階層 地上2階建 現況用途 居宅 間取り 別添間取図のとおり	
品等	普通	
保守管理の状態	概ね普通(以下を目視で確認した) ・内壁の凹み、軽微な亀裂等	
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり。	
特記事項	<p>①建築計画概要書の記載内容(以下抜粋) 令和3年8月10日 R03A確済M0744 一戸建ての住宅 新築</p> <p>②目視調査の範囲による限りにおいては、保守管理状態は前記のとおり確認したが、評価人としての調査には限界があるため、建物に係るその他劣化損傷の把握については、別途専門調査機関による調査が必要である。</p>	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1 (土地)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
1	22,800	0.927	212.02	1.00	4,480,000

ア 標準画地価格 (公示価格等からの規準)

地価公示 笠間-2

$$\begin{array}{ccccc} \text{公示価格} & \text{時点修正} & \text{標準化補正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} \\ 21,300\text{円}/\text{m}^2 & \times 98.5/100 & \times 100/102.0 & \times 100/90.3 & = 22,800\text{円}/\text{m}^2 \end{array}$$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：方位+2

◇地域格差：街路条件▲5.0 環境条件▲5.0

イ 個別格差：準角地+1 方位+2 形状▲10

ウ 地積：登記記載の地積。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 物件2 (建物)

目的物件の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ=エ
2	250,000	71.79	0.881	15,810,000

ア 再調達原価 : 250,000円/㎡

イ 現況延床面積 : 71.79㎡

ウ 現 価 率

経過年数3年，経済的全耐用年数25年，経済的残存耐用年数22年，
観察減価及び中古建物の市場性減価0%，残価率1%，耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し，
現価率を査定した。

$$\cdot \text{現価率} = \{ \text{残価率}1\% + (1-1\%) \times (\text{経済的残存耐用年数}22\text{年} / \text{経済的全耐用年数}25\text{年}) \} \times (1 - \text{観察減価}0\%) \doteq 0.881$$

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ	土地利用権等価格 (円) ア×イ=ウ
1	4,480,000	0.45 法定地上権	2,020,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を上記のように査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ,1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ)イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	4,480,000	-2,020,000	1.00	1.00	0.70	1,720,000
2	15,810,000	+2,020,000	1.00	1.00	0.70	12,480,000
一括価格 (合計)						14,200,000

ウ 占有減価修正：必要ないと判断した。

エ 市場性修正：必要ないと判断した。

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

(※) 本件評価は現地調査日において目視可能な部分を前提とし、かつ、公共機関の陳述・公開された資料・(陳述が得られた場合には)関係人陳述等に基づいたものである。よって、競売不動産特有の調査上の各種制約等により、把握が困難な流動的要因については、当該競売市場修正に包含されていることに留意されたい。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格 笠間-2

所 在：笠間市吉岡字新切33番7

価 格：21,300円/m²

位 置：JR常磐線「岩間」駅700m

価 格 時 点：令和6年1月1日

地 積：189m²

供給処理施設：水道, 下水道

接 面 街 路：東側4m道路

用途指定等：都市計画区域内・非線引地域

第1種低層住居専用地域（建蔽率40%，容積率80%）

地域の概要：一般住宅が多く周辺には空地も見られる住宅地域

第7 附属資料

- 1 物件目録
- 2 物件位置図
- 3 周辺見取図
- 4 法第14条第1項地図写
- 5 地積測量図写
- 6 建物図面写
- 7 土地建物位置関係図
- 8 間取図
- 9 仮名一覧表

以 上

物 件 目 録

- 1 所 在 笠間市吉岡字小谷原
地 番 230番15
地 目 宅地
地 積 212.02平方メートル
共有者 B 持分64分の5
共有者 A 持分64分の59
- 2 所 在 笠間市吉岡字小谷原230番地15
家屋 番号 230番15
種 類 居宅
構 造 木造ソーラーパネルぶき・陸屋根2階建
床 面 積 1階 42.93平方メートル
2階 28.86平方メートル
共有者 B 持分37分の1
共有者 A 持分37分の36



物件位置図



下郷

常磐線

旭町東区

岩間駅

春日町一區

旭町西区

春日町

公示地

物件

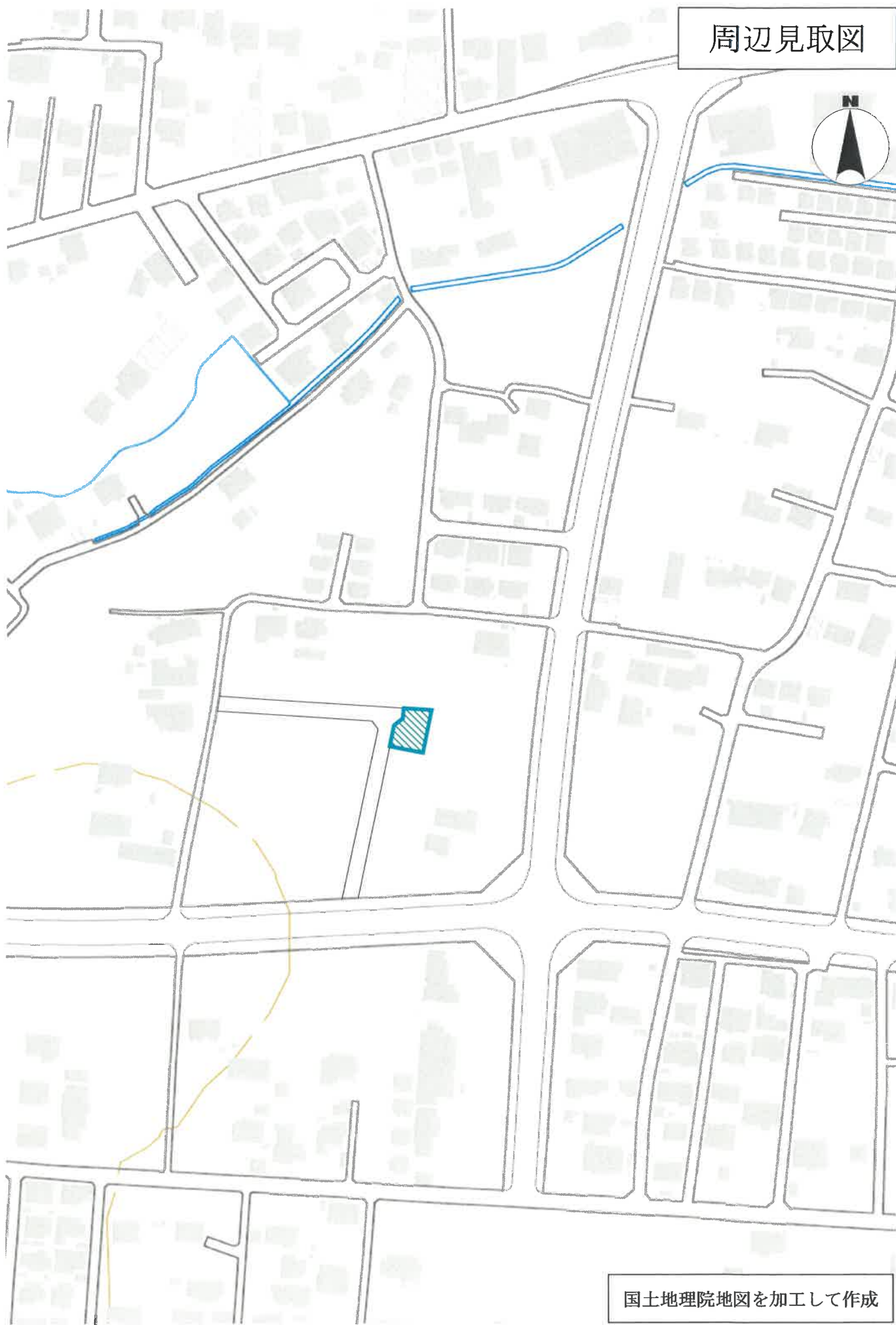
吉岡

鍋内

古宿

国土地理院地図を加工して作成

周辺見取図



国土地理院地図を加工して作成

法第14条第1項地図写



1/3

地積測量図

地番 230-1, -5~16
土地の所在 笠間市吉岡字小谷原

基本三角点等の座標値及び名称

点名	X座標	Y座標	Y座標	注
RR147-4	32913.237	40506.939	40506.939	測量所のラメーが変換による
RR268-4	32831.325	40415.455	40415.455	測量所のラメーが変換による

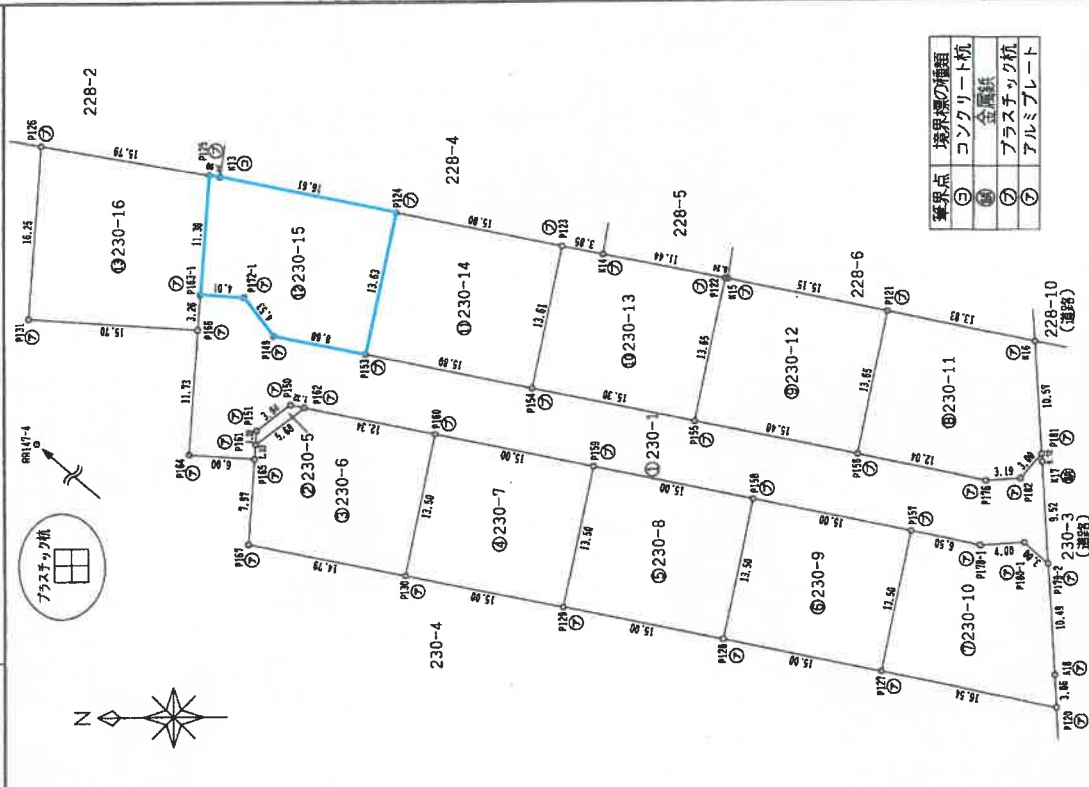
世界測地系(測地成果2011)
測地系の変換係数の別
測量所のラメーが変換による

求積表

地番	NO	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn · (Yn+1-Yn-1)	㎡
230-1	P181	32798.130	40485.823	-1.517	-49754.783210	
	P182	32800.131	40483.587	-2.413	-79146.716103	
	P176	32803.323	40483.410	2.349	77055.005727	
	P156	32815.101	40485.936	5.755	188850.906255	
	P155	32830.159	40489.165	6.438	211360.563642	
	P154	32845.119	40492.374	6.522	214215.866118	
	P153	32860.567	40495.687	5.133	168673.290411	
	P149	32859.054	40497.507	5.451	179169.213354	
	P172-1	32871.763	40501.138	3.915	128692.952145	
	P163-1	32875.768	40501.422	-2.974	-97772.534032	
	P166	32875.996	40496.164	-14.961	-491857.776156	
	P164	32876.854	40486.461	-12.142	-399190.761268	
	P165	32870.869	40486.022	0.893	29353.686017	
	P161	32870.771	40487.354	2.655	87271.897005	
	P151	32870.674	40488.677	3.686	121161.304364	
	P150	32867.522	40491.040	2.085	68526.783370	
	P162	32866.224	40490.762	-2.867	-94227.464208	
	P160	32854.152	40488.173	-5.735	-188418.561720	
	P159	32839.485	40485.027	-6.291	-206593.200135	
	P158	32824.818	40481.882	-6.291	-206500.930038	
	P157	32810.151	40478.736	-4.513	-148072.211463	
	P178-1	32803.792	40477.369	-1.141	-37429.126672	
	P180-1	32799.800	40477.595	-1.769	-58022.846200	
	P179-2	32797.561	40475.600	7.509	246276.885549	
	K17	32798.090	40485.104	10.223	335294.874070	
				合計	-1081.663178	
				合計面積	540.8315890	㎡
				合計地積	540	㎡

RR268-4

地番	NO	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn · (Yn+1-Yn-1)	㎡
230-5	P150	32867.522	40491.040	-2.085	-68526.783370	
	P151	32870.674	40488.677	-3.686	-121161.304364	
	P161	32870.771	40487.354	2.085	68535.557535	
	P162	32866.224	40490.762	3.686	121144.901664	
				合計	-9.628535	
				合計面積	4.8142675	㎡
				合計地積	4.81	㎡



境界線の種類

○	コンクリート杭
●	金属杭
◎	プラスチック杭
⊙	アルミプレート

申請人
縮尺 1/500

作成者
(平成29年10月10日作成)
(日本土地家屋調査士協会会章用紙)

A3版をA4版に縮小

3/3

地積測量図

地番 230-1, -5~-16

土地の所在 笠間市吉岡字小谷原

地番	面積
① 230-1	540.8315890 m ²
② 230-5	4.8142675 m ²
③ 230-6	203.1778165 m ²
④ 230-7	202.5253930 m ²
⑤ 230-8	202.5225620 m ²
⑥ 230-9	202.5253930 m ²
⑦ 230-10	201.2780430 m ²
⑧ 230-11	208.1082435 m ²
⑨ 230-12	210.1982730 m ²
⑩ 230-13	208.5046550 m ²
⑪ 230-14	215.2834770 m ²
⑫ 230-15	212.0248910 m ²
⑬ 230-16	241.8773265 m ²

測量年月日	平成29年 10月 9日
座標系	東京

地番 NO	① 230-14			
	X _n	Y _n	Y _{n+1} -Y _{n-1}	X _n ·(Y _{n+1} -Y _{n-1})
P123	32842.263	40509.689	16.644	546626.625372
P124	32857.708	40509.018	-10.002	-328642.795416
P153	32860.567	40495.687	-16.644	-546931.277148
P154	32845.119	40492.374	10.002	328516.880238
合計				-430.566954
合計面積				215.2834770 m ²

地番 NO	② 230-15			
	X _n	Y _n	Y _{n+1} -Y _{n-1}	X _n ·(Y _{n+1} -Y _{n-1})
P124	32857.708	40509.018	16.831	553028.083348
K13	32873.952	40512.518	3.678	120910.395456
P125	32874.930	40512.696	-11.086	-364780.223280
P163-1	32875.768	40501.422	-11.558	-379978.128544
P172-1	32871.763	40501.138	-3.915	-128892.952145
P149	32869.054	40497.507	-5.451	-179169.213354
P153	32860.567	40495.687	11.511	378257.986737
合計				-424.049782
合計面積				212.0248910 m ²

地番 NO	③ 230-16			
	X _n	Y _n	Y _{n+1} -Y _{n-1}	X _n ·(Y _{n+1} -Y _{n-1})
P126	32890.466	40515.519	-13.383	-440173.106478
P131	32891.655	40495.313	-17.355	-570834.672525
P166	32875.996	40498.164	2.109	69335.475564
P163-1	32875.768	40501.422	14.532	477750.660576
P125	32874.930	40512.686	14.097	463437.888210
合計				-483.754653
合計面積				241.8773265 m ²

総合計面積 2853.6719300 m²

(日鷹地)

A3版をA4版に縮小

作成者

(平成29年10月10日作成)

申請人

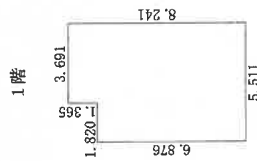
縮尺 1/

(日本土地家屋調査士会連合会専用紙)

各階平面図 建物図面

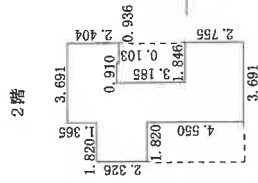
家屋番号 230番15

建物の所在 笠間市吉岡字小谷原230番地15



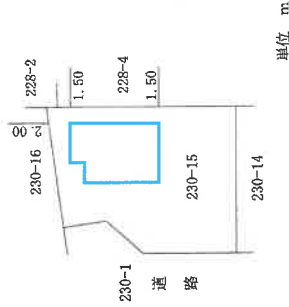
求積表

5.511 × 6.876	=	37.893636
3.691 × 1.365	=	5.038215
合計		42.931851
床面積		42.93



求積表

3.691 × 2.755	=	10.168705
1.845 × 3.185	=	5.876325
1.820 × 2.326	=	4.233320
0.936 × 2.404	=	2.250144
2.755 × 2.301	=	6.339255
合計		28.867749
床面積		28.86



作成者

申請人

縮尺 1/500

縮尺 1/250

(令和 4年 2月 10日作成)

A3版をA4版に縮小

土地建物位置関係図

事件番号	6年(ケ)88号
物件番号	1・2

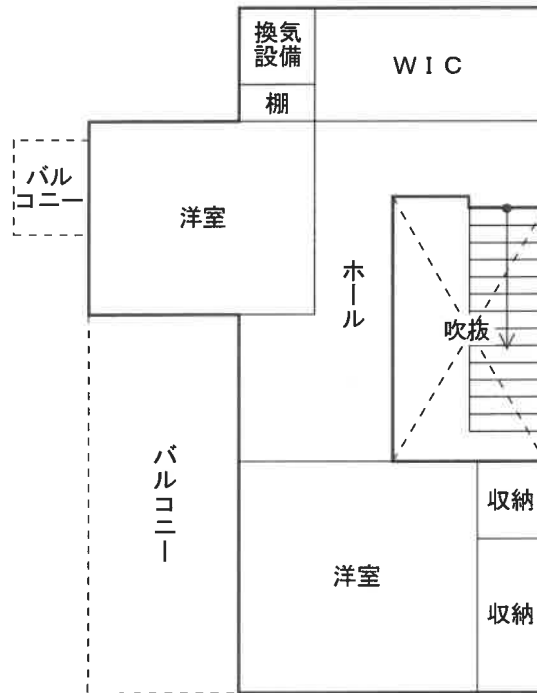


この図面は、
法第14条第1項地図及び現地調査等により作成した物件の形状・配置の概要図です。

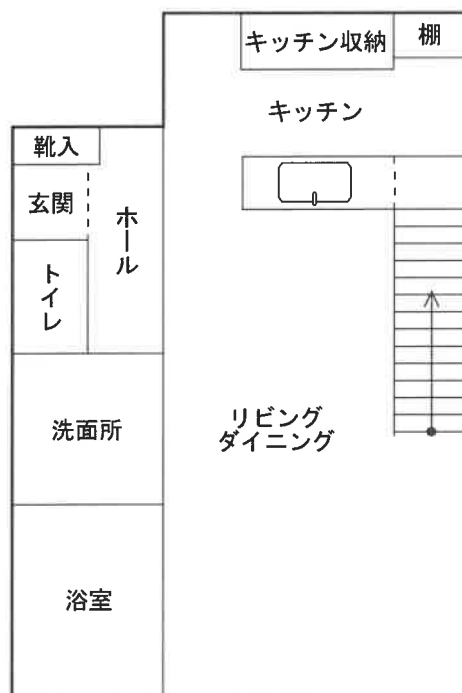
間 取 図

事件番号 6年(ケ)88号

物件番号 2



2階 床面積 : 28.86㎡



1階 床面積 : 42.93㎡

※間取図と現況が異なる場合は現況優先となります。